

2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月7日

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5695 URL https://www.powder-tech.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 仲子 啓
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 倉持 正一 (TEL) 04-7145-5751
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	4,623	7.6	454	△16.7	493	△10.1	356	△6.4
2022年3月期第2四半期	4,295	26.6	545	—	548	—	380	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 363百万円(△6.5%) 2022年3月期第2四半期 388百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	122.96	—
2022年3月期第2四半期	131.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	14,735	12,459	84.6
2022年3月期	15,431	12,328	79.9

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 12,459百万円 2022年3月期 12,328百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	9,510	7.6	1,000	△10.3	1,000	△11.9	740	△9.4
								255.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	2,970,000株	2022年3月期	2,970,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	72,880株	2022年3月期	72,840株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	2,897,132株	2022年3月期2Q	2,897,189株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュフロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、新型コロナウイルス感染症対策が緩和される一方、中国でのロックダウンやウクライナ情勢の長期化により、サプライチェーンの混乱やエネルギー価格の高騰など先行きに不透明感が増しました。米国では景気は回復基調が続きましたが、インフレ抑制のための金融引き締めが行われました。欧州ではエネルギー価格の高止まりなどインフレの影響を受け、景気の回復ペースは鈍化しました。中国ではゼロコロナ政策の影響や不動産市場の停滞で景気は減速しました。日本では資源価格の上昇と円安による物価高の影響はあったものの、行動制限の緩和を受け個人消費は持ち直しの動きがみられました。

このような状況の中、経済活動やオフィス稼働率が上向き、複合機や商業用印刷機などの稼働及び生産も回復基調を続け、当社の主力製品であるキャリアの需要は前年同期比で増加しました。

食品の品質保持に使用される脱酸素剤の需要は、行動制限の緩和を受け、前年同期を上回りました。鉄粉につきましては、仕入価格上昇の影響で前年同期を下回って推移しました。

これらの市場環境下、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比7.6%増加の4,623百万円となりました。

損益面では、売上は回復しましたが、エネルギーおよび原材料価格の値上がりと減価償却費の増加により、営業利益は454百万円（前年同期比16.7%減）となり、営業外損益を加えた経常利益は493百万円（前年同期比10.1%減）となりました。特別損益では、利益として鉄粉販売先の紹介手数料40百万円を計上いたしました。親会社株主に帰属する四半期純利益は356百万円（前年同期比6.4%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 機能性材料事業

当セグメントにおきましては、電子写真用キャリアの需要の回復により、売上高は3,864百万円（前年同期比8.7%増）となりました。セグメント利益は、主にエネルギーおよび原材料価格の上昇と減価償却費の増加により614百万円（前年同期比13.7%減）となりました。

② 鉄粉事業

当セグメントにおきましては、脱酸素剤関連製品の増販により、売上高は759百万円（前年同期比2.7%増）となりました。セグメント利益は、売上高の増加により63百万円（前年同期比35.2%増）となりました。

なお、鉄粉関連製品につきましては、事業構造改革として2022年9月30日をもちまして鉄粉販売事業から撤退いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、主に預け金の減少により、548百万円減少いたしました。固定資産は、有形固定資産の減価償却発生金額が設備投資金額を上回ったことなどにより148百万円減少いたしました。以上により、総資産は696百万円減少し14,735百万円となりました。

負債は、主に未払金と未払法人税等の減少により、827百万円減少し2,275百万円となりました。

純資産は、配当金の支払い231百万円、四半期純利益356百万円により、131百万円増加し12,459百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ4.7%増加し84.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年8月8日に発表しました業績予想に修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	377,657	408,305
受取手形	12,199	18,036
売掛金	1,133,603	1,069,044
電子記録債権	618,279	834,906
商品及び製品	991,494	1,065,535
仕掛品	982,373	973,997
原材料及び貯蔵品	442,516	455,853
預け金	3,611,171	2,748,497
その他	15,092	61,768
貸倒引当金	△1,068	△938
流動資産合計	8,183,321	7,635,005
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,397,746	5,970,473
減価償却累計額	△3,228,411	△3,289,205
建物及び構築物（純額）	2,169,334	2,681,267
機械装置及び運搬具	11,731,297	11,770,806
減価償却累計額	△9,913,099	△10,233,337
機械装置及び運搬具（純額）	1,818,197	1,537,468
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	38,584	38,584
減価償却累計額	△26,749	△28,129
リース資産（純額）	11,835	10,454
建設仮勘定	1,013,937	654,663
その他	696,704	701,378
減価償却累計額	△621,293	△636,838
その他（純額）	75,410	64,540
有形固定資産合計	6,948,913	6,808,593
無形固定資産		
その他	24,441	21,454
無形固定資産合計	24,441	21,454
投資その他の資産		
投資有価証券	10,000	-
繰延税金資産	249,661	255,124
その他	16,009	15,660
貸倒引当金	△800	△800
投資その他の資産合計	274,871	269,985
固定資産合計	7,248,225	7,100,033
資産合計	15,431,547	14,735,039

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	874,919	910,443
リース債務	3,139	2,807
未払金	1,060,417	355,123
未払法人税等	328,795	191,091
未払事業所税	22,514	11,513
未払消費税等	34,165	79,575
賞与引当金	233,339	224,558
その他	119,651	100,601
流動負債合計	2,676,942	1,875,714
固定負債		
リース債務	8,648	7,685
長期未払金	10,257	-
退職給付に係る負債	405,902	390,697
その他	1,000	1,000
固定負債合計	425,808	399,383
負債合計	3,102,751	2,275,097
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	9,418,094	9,542,555
自己株式	△203,165	△203,260
株主資本合計	12,337,929	12,462,295
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△9,133	△2,353
その他の包括利益累計額合計	△9,133	△2,353
純資産合計	12,328,796	12,459,941
負債純資産合計	15,431,547	14,735,039

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	4,295,502	4,623,375
売上原価	3,034,072	3,361,210
売上総利益	1,261,430	1,262,164
販売費及び一般管理費	716,069	807,961
営業利益	545,360	454,203
営業外収益		
受取利息	5,031	2,520
為替差益	2,019	38,590
子会社清算益	-	4,148
その他	4,149	3,044
営業外収益合計	11,200	48,304
営業外費用		
支払利息	132	105
債権売却損	6,764	7,464
その他	1,427	1,865
営業外費用合計	8,325	9,435
経常利益	548,236	493,072
特別利益		
紹介手数料	-	40,000
特別利益合計	-	40,000
特別損失		
固定資産処分損	3,143	4,772
特別損失合計	3,143	4,772
税金等調整前四半期純利益	545,092	528,299
法人税等	164,508	172,066
四半期純利益	380,584	356,233
親会社株主に帰属する四半期純利益	380,584	356,233

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	380,584	356,233
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	7,469	6,779
その他の包括利益合計	7,469	6,779
四半期包括利益	388,054	363,013
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	388,054	363,013

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	545,092	528,299
減価償却費	354,759	411,219
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	35	△129
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,000	△8,781
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3,796	△15,204
受取利息及び受取配当金	△5,031	△2,520
支払利息	132	105
為替差損益 (△は益)	△716	△4,300
固定資産処分損益 (△は益)	3,143	4,772
売上債権の増減額 (△は増加)	57,779	△151,205
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△27,349	△64,318
仕入債務の増減額 (△は減少)	△23,432	12,473
未払金の増減額 (△は減少)	110,059	13,009
未払消費税等の増減額 (△は減少)	48,961	45,410
長期未払金の増減額 (△は減少)	-	△10,257
子会社清算益 (△は益)	-	△4,148
その他	11,093	△82,153
小計	1,068,732	672,272
利息及び配当金の受取額	5,031	2,520
利息の支払額	△132	△105
法人税等の支払額	△19,711	△310,063
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,053,919	364,623
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△566,739	△989,568
有形固定資産の除却による支出	△1,691	△994
子会社の清算による収入	-	14,148
投資活動によるキャッシュ・フロー	△568,430	△976,414
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△925	△1,295
自己株式の取得による支出	△111	△94
配当金の支払額	△231,776	△231,772
財務活動によるキャッシュ・フロー	△232,813	△233,163
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,956	12,927
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	255,632	△832,027
現金及び現金同等物の期首残高	3,258,786	3,988,829
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,514,418	3,156,802

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	機能性材料 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
顧客との契約から生じる収益	3,556,190	739,312	4,295,502	—	4,295,502
外部顧客への売上高	3,556,190	739,312	4,295,502	—	4,295,502
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,556,190	739,312	4,295,502	—	4,295,502
セグメント利益	712,251	46,815	759,066	△213,705	545,360

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△213,705千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△213,661千円及び棚卸資産の調整額△44千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	機能性材料 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
顧客との契約から生じる収益	3,864,273	759,101	4,623,375	—	4,623,375
外部顧客への売上高	3,864,273	759,101	4,623,375	—	4,623,375
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,864,273	759,101	4,623,375	—	4,623,375
セグメント利益	614,910	63,316	678,226	△224,023	454,203

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△224,023千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△222,960千円及び棚卸資産の調整額△1,063千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。